

総合評価一般競争入札を公告8月28日に開札となる。同地区の進捗率は昨年度末で36.3%で、本年度末までに49.3%に引き上げらる。

宗吾西機場完成予想図

良事業により事業を実施したが、造成から40年以上を経過し、施設の老朽化による機能低下が生じている。耕作地は区画整理がなされておらず、農業生産の向上に支障をきたしている。このため、基盤整備を実施し、

ともに育ち成長する我々に、年、海田農業事務所で行ったため池・耐震調査の研修会に言及、「若い受講者に対して、事務所の所長をはじめ次長、課長らが指導されてきた」と述べ「見えていないが、非常にうれしい状況である」とも、発注者である

18工場に組合認定証

県コンクリート製品協同組合 製品協同組合 品質の向上と均一化

千葉県コンクリート製品協同組合(保美協理理事長)はこのほど、千葉市内の組合協議会、技術懇談会第1部と技術研修会(第2部)を開いた。技術懇談会では、2015年度組合認定向上検査の総評、認定対象となる18社に認定証を交付。技術研修会では、(一)建材試験センター製品認定本部の丸山慶一郎・JIS認証課長を講師に招き「JISマーク製品認定における最近の課題」をテーマに話を聴いた。

同組合の認定工場制度

は、87年から共同受注販売事業の一環として開始。当該製品の品質の向上と均一化を目的に、各工場を技術委員が現地検査し、認定工場を推進委員会での厳正な審査を経て適格工場を認定するもの。約1か月をかけて行われる認定工場審査では、限られた時間の中で外観、形状寸法、強度試験から管理書類などを確認。18工場が受審した本年度の認定工場検査の結果として「千葉県型側溝18工場、



認定工場に対して保美理事長が認定証を交付

は、農業水利施設の機能診断と保全計画、ため池の整備に関する研修会、講演会、事例研究、企画及び提議活動など、本年度も研修会活動を行うことを目的とし、県内に本店を置く調査・測量・コンサルタン卜等の登録業者で、同部会活動に賛同する者を会員とする。活動は、①農業水利施設の機能診断に関する技術研修会、②ため池の整備に関する技術研修会、③県内の事例研究」とし、会員の提案などにより調査・研究を行う。

取り組みは、営業などに比べる地道な下支えの仕事と言え、当組合ではその点をポイントと当てている」と強調。さらに「技術は中々日の目を見る機会も少ないが、本日の組合認定をその成果の証とし、研修会の内容を参考にしながら、また来年に向けての技術の向上に役立てて頂きたい」と呼びかけ、あいさつとした。

千葉県型側溝など 同組合が認定品目としている千葉県型側溝及び蓋は、1987年に県土木部(現・県国土整備部)が設計及び施工管理の合理化を図るため、側溝及び側溝ふたの基本タイプを「千葉県型規格」として制定。その後、89年に深溝タイプの種類を追加し、99年に自動車荷重1.25tの規格改正を経て現行規格となった。また「長尺U形」は、93年に県農林水産部により、施工管理での互換性と製造の合理化などを目的に規格化した。近年では、02年に県土木部(当時)において、千葉県型製品などをエコセメント

の原則使用とし、認定工場をエコセメント製品に限定し普及を促進。また06年度には、県が土木工事標準仕様書等の改定により「エコセメントコンクリート」二次製品の使用の明示及び確認としたことから、使用セメントをエコセメントとポルトランドセメント等と区分し、認定を実施。今回の認定工場審査では、各工場の担当者による迅速かつ的確な対応により、日頃からの品質管理を十分に行っていることが確認された。

浸水想定区域 高潮対策 農林水産省および国土交通省は21日、「高潮浸水想定区域図作成の手引き」を公表した。最大規模の高潮が発生した際、現在規定の高潮に備え、堤防等の決壊条件といった技術的な事項について検討やシミュレーション手法をまとめたもの。室戸台風の中心気圧や伊勢湾台風の移動速度など過去最大規模の台風時の数値を参考に、潮位偏差が最大となるような複数の経路を設定した区域図となっている。手引きは、都道府県知事が水位周知海岸について、高潮浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深等を表示した図面を作成するための技術的支援として利用される。

県コンクリート製品協同組合 「2015年度認定工場」一覧

1面参照

認定番号	会社名	認定区分	認定品目			工場所在地	TEL
			千葉県型側溝	千葉県型側溝ふた	長尺U形		
2	花沢建材工業㈱	EC	○	○	○	山武市松尾町借毛715	0479-86-3741
3	千葉窯業㈱	EC	○	○	○	山武郡横芝光町横芝1092	0479-82-1121
5	(有)三滝コンクリート工業	EC	○	○	○	南房総市明石100	0470-36-2150
8	千葉コンクリート㈱	EC	○	○	○	いすみ市岬町江場土2746-1	0470-87-3121
9	三洋コンクリート工業㈱	NC	○	○	○	山武郡九十九里町片貝4025	0475-76-3331
12	北村コンクリート工業㈱	EC	○	○	○	香取市多田2065	0478-57-1521
15	平野コンクリート工業㈱	EC	○	○	○	市原市牛久1084	0436-92-1561
17	小川建材工業㈱	EC	○	○	○	匝瑳市新堀1464-48	0479-67-2365
18	ヤズミ建材㈱	NC	○	○	○	君津市山本818-1	0439-35-3311
26	桐花澤工業所	NC	○	○	○	山武市松尾町大堀559	0479-86-2321
27	桐テラコン	EC	○	○	○	富里市七米533-47	0476-93-1181
29	(有)古川コンクリート工業所	NC	○	○	○	山武郡横芝光町横芝995-18	0479-82-3344
39	日新コンクリート工業(有)	EC	○	○	○	山武市蓮沼口の2120	0475-86-2611
46	シーエーエイティエーコンクリート㈱	EC	○	○	○	山武郡横芝光町横芝995	0479-82-8881
47	翰林建材	EC	○	○	○	山武郡横芝光町宮川16771-1	0479-84-3750
48	時田コンクリート工業㈱	NC	○	○	○	市川市大野町4-2906	047-337-8848
49	小泉建材興業㈱	EC	○	○	○	茨城県常総市鴻野山11090	0297-43-7492
50	共栄建材工業㈱	EC	○	○	○	茨城県取手市中里1145-7	0297-35-7311
計			18	15	15		

※認定区分 EC:エコセメント製品 NC:ポルトランドセメント等製品

算削減、技術者減少など悪化の一途をたどり、抜本的な制度及び組織の改革が必要となる時期となっている。当協議会は地元企業の集団として、各種勉強会、資格取得受験講座、ストマネ・ため池研究部会設立(10社参加)、技術研修会などの技術研鑽向上に努めてきた。

(一)社 千葉県農業土木コンサルタント協議会は、千葉県農業土木コンサルタントの業務の進歩改善を図り、もって業界の健全な発展と公共の福祉の増進に寄与することを目的としている。

○一般社団法人第6回総会にて事例研究を行う

○事例研究(日程は未定)

○現場見学会(養老川西広堰修復工事現場見学会)

○資格取得受験講座(5月13日)・活動開始(資格取得受験講座の推進。技術士、RCM、農業土木技術管理士)

○研修会「ストックマナメント、ため池整備の研修会を計画する」

○協和地下開発(株)「ケンマクエンジニアリング(株)も(株)道路建設コンサルタント(株)アイアンドケイ企画

○(公社)土地改良測量設計協議会との連携活動(県内6社参加)

○現場見学会(養老川西広堰修復工事現場)

○地元企業育成を強くアピールし、県内シェアアップ活動を積極的に行う

ストマネ・ため池研究部会2015年度事業計画

ストマネ・ため池研究部会(会長)